

改 持続的な農の物流構築事業

農業流通ブランド課 15,246千円
【財源:国庫、宮崎再生基金、一般財源】

事業の目的

物流ドライバーの不足や時間外労働規制、カーボンニュートラルへの対応を踏まえ、本県農産物を安定的に供給するため、持続可能で効率的な輸送体制を構築する。

事業の概要

(1) 事業内容

- ① 農の物流革新推進事業（補助率定額）
 - ・ 地域物流改革チームの設置や中長期計画の策定を支援
 - ・ 物流人材の育成を支援
 - ・ 物流イノベーション実証に要する経費を支援
- ② 農の物流改革補助金（補助率定額、1/2以内、1/3以内）
 - ・ 地域内横持ち経費やパレット経費を支援
 - ・ モーダルシフトへの転換を支援
 - ・ 物流効率化の機器整備を支援

(2) 事業の仕組み

- ① 県 補助 → みやざき農の物流DX推進協議会 ② 県 補助 → 民間事業者等

(3) 成果指標

品目別集出荷施設の集約 現状（令和4年度）43箇所 → 令和8年度 32箇所



事業の期間

令和6年度～令和8年度

【別紙】

② 持続的な農の物流構築事業

① 農の物流革新推進事業

主体：農の物流DX推進協議会
+
物流コンサル



- ① 地域物流チームの支援
- ② 物流計画の策定支援
- ③ 物流人材の育成
- ④ 物流イノベーション実証



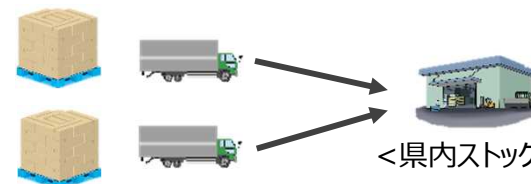
<高速鉄道輸送>



<電子タグによるパレット管理>

② 農の物流改革補助金

- ① 集約の横持ち、パレットの経費支援
[補助率 定額]



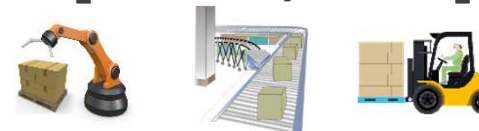
<県内ストックポイント>

<標準パレット>

- ② モーダルシフトへ転換
[補助率 1 / 2 以内]



- ③ 省力機器の整備
[補助率 1 / 3 以内]



持続的な農産物輸送体制の構築